

コンパクトながら迫力のサウンド。デスクトップ用パワードスピーカーを発売

～前面のつまみで音量・音質調整可能。DTM、コンピューター・ゲーム、リスニング用途に最適～

ローランド（株）（社長：三木 純一 <https://www.roland.com/jp/>）は、DTM（パソコンを使用した音楽制作）やコンピューター・ゲームのモニタースピーカーとして、またスマートフォンでのリスニング用にも最適な、コンパクトサイズのデスクトップ用パワードスピーカー『MA-22』、『MA-22BT』を 2017 年 4 月に発売します。



『MA-22』



『MA-22BT』（Bluetooth®対応モデル）

『MA-22』、『MA-22BT』は、横幅 111mm、高さ 223mm と省スペース設計で、ウーファー（低音）／ツイーター（高音）の 2 ウェイ・バスレフ方式（※）を採用した高音質のパワードスピーカーです。パワーアンプは 20W x 2 のステレオ出力で、小音量・繊細なサウンドから、迫力のあるパワフルな重低音まで、忠実に再現します。スリムなデザインとホワイトとブラックのシンプルなボディカラーにより、ノートパソコンを使ったコンパクトな環境でもすっきりと設置できます。

本体の前面に、音量つまみと 2 帯域（低音／高音部）の音質調整つまみを備え、瞬時に調節が行えます。さらに、ヘッドホン端子、電源スイッチも前面に搭載。デスクトップ使用時の操作性や利便性を高めました。入力端子は RCA ピンジャック（x 2）とステレオミニジャックを備えており、パソコンや音響機器への接続はもちろん、Bluetooth®対応モデルの『MA-22BT』では、スマートフォンとワイヤレス接続しての再生も可能です。

（※）バスレフ方式：バス・レフレックス方式の略。スピーカーユニットの背後から出る音を利用して低音を増強する方式



◎特長◎

- 20W x 2、2 ウェイ・バスレフ方式の高音質再生。デスクトップ環境の省スペース化が可能なコンパクト設計
- 音量つまみ、音質調整つまみ、ヘッドホン端子、電源スイッチを前面に搭載し、シンプル操作を実現
- Bluetooth®対応でスマートフォンとワイヤレス接続してのリスニング用途にも便利（『MA-22BT』）

品名／品番	価格	発売時期	初年度販売台数（国内）
ステレオ・マイクロ・モニター 『MA-22』、『MA-22BT』	オープン価格	2017 年 4 月	4,000 台（2 機種計）

■製品写真



『MA-22』

- 外形寸法: 111(幅) × 134(奥行) × 223(高さ)mm
- 質量: 右 1.6kg、左 1.5kg



『MA-22BT』

- 外形寸法: 111(幅) × 134(奥行) × 223(高さ)mm
- 質量: 右 1.6kg、左 1.5kg



省スペース設計でデスクトップにフィット (写真は『MA-22』)



『MA-22BT』 設置イメージ

- ※ 製品画像は、ニュース・リリース・ページ <https://www.roland.com/jp/news/0733/>よりダウンロードいただけます。
- ※ 製品の詳細につきましては、ローランド・ホームページにてご確認ください。
『MA-22』 <https://www.roland.com/jp/products/ma-22/>
『MA-22BT』 <https://www.roland.com/jp/products/ma-22bt/>
- ※ 仕様およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。
- ※ 本ニュース・リリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ※ Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ローランドはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。